

全員協議会会議録(平成22年1月28日開催)

- I 日時 平成22年1月28日(木) 11時30分～12時02分
II 場所 滝沢村役場 4階 中会議室
III 出席者 議長 角掛邦彦、副議長 川原 清
議員 相原孝彦議員他19名
村当局 柳村村長、松川副村長、盛川教育長、佐野峯総務部長、中道経済産業部長、熊谷商工観光課長、高橋商工観光課主査
事務局 太田局長、高橋次長、勝田主任主査

IV 協議

- 1 開 会 太田局長
- 2 挨拶

角掛議長…臨時会大変ご苦労様です。今緊急な連絡が入ってまいりました、県議長の事務局から滝沢村議会が全国町村議会議長会から全国町村議会特別表彰の受賞が決定したとのことで全国34の町村で特別表彰は2町村とのことでした。北海道の議会と私たちの議会とのことでホットな話題が入ってまいりました。今までの議会改革が評価されたもので議員各位に改めて御礼申し上げます。全員協議会の方ですが村の報告事項1件と議会関係では間も無く開催されます新成人議会関係の状況報告となりますので、宜しくお願いします。

柳村村長…先程は議案すべてを可決いただき、ありがとうございました。そこですが只今配布いたしました、組織機構が変わることで現段階で考えている役場庁舎配置図であり4月1日から奇麗に移動できれば良いのですが、移動に際し順次3月から6月に掛けて工事を実施してまいります。商工会館前の旧役場のプレハブは配置終了後に撤去となります。説明の案件ですが各市町村が実施しております新卒者の新規就労の奨励金ですが、村で制度等を作って対象を村内企業だけでは受け皿が少ないだろうと盛岡地方振興局管内と対象者を拡大して実施してまいりたいと考えておりますので宜しくお願いします。

3 説明事件

(1) 村報告事項

① 滝沢村新卒者等雇用奨励金について

(説明員：中道経済産業部長、熊谷商工観光課長、高橋商工観光課主査)

対象となる新卒者等は平成22年2月1日現在で滝沢村に住民登録をしていて、平成22年3月に高等学校、専門学校又は大学を卒業見込みの者で、平成22年4月1日から平成22年4月30日までに雇用される者で、この雇用奨励金の対象となる雇用期間は、交付の対象となる新卒者等を雇い入れた月から起算して6ヵ月とする。交付額は、交付の対象となる新卒者等1人につき滝沢村内の事業所が雇用する場合は一時金として30万円、盛岡広域の事業所が雇用する場合は一時金として20万円を奨励金として支給する。

※以上を踏まえて、資料により説明がなされた。

<質疑>

柳村議員…奨励金の財源と周知方法と盛岡広域の他市町村では実施しているのかの三点を伺います。

中道部長…財源については村の一般財源です。周知方法は本日の会議終了後にマスコミ各社に周知したいと考えております。本村のような雇用支援については耳にしておりません。他の市町村は高卒者を対象として該当市町村に限定して月々8万円あるいは10万円を企業支援と限定して実施すると伺っております。本村の企業実体を踏まえて盛岡広域まで範囲を広げて専門学校又は大学卒業見込みを含めた形で実施したいと考えております。

熊谷課長…最初の財源ですが、今のところ単独財源ですが高卒者については県の方で補助金を出すか検討中です。高卒者については補助金が付く可能性があります。

相原議員…滝沢村が広域まで範囲を広げることで、例えば矢巾町が30万円出すとしたら金額の増額が考えられるか。

中道部長…矢巾町さんは町内に限り月々8万円を補助すると思決定したと伺っております。八幡平市さんは月々10万円を2年間に渡って市内の事業所に限って支援すると伺っております。盛岡市は決定でないが15万円から20万円を市内の事業所に限って一時金として支援したいと伺っております。周辺の動向も見ますが、本村の方法がベストと思っております。

黒沢議員…制限があるのか、例えば応募者が多数の時などはどうなるのか。

中道部長…現在想定しているのが40名で高卒が20名・その他20名で村内20名・村外20名を見込んでおり、予算は1,000万円を予定しております。これを越える場合は相談させていただきます。

山本議員…関連ですが、現在未就職者を掴んでいるのか。

中道部長…村で高等学校を調査した結果、未内定者は35名です。大学等は実数を開示していただけないが50から60名と見ておりますが、使っていないかと思っておりますのが全体で40名です。

鎌田議員…説明書の雇用奨励金(概要)で条例でも要綱でもないが、事業を実施は良いが取り扱いはどうなるのか。

中道部長…平成22年一般会計新年度予算に計上してまいります。事業の執行は補助金規則並びに要綱等で対応したいと考えております。

鎌田議員…平成22年度からやるのは良いが、平成22年2月1日現在にさかのぼっては問題にならないのか。

中道部長…事実として平成22年4月以降に雇用された方が対象となります。6ヵ月間の雇用を確認した上で、更に平成22年2月1日現在で村に住民登録していたかを確認させていただきます。22年予算で支出が相当と考えております。

鎌田議員…条例等は作らなくて良いのか。

中道部長…他の補助金のあり方等々の整合性を取りまして補助金交付要綱のかたちで交付したい。前段の予算については、議会にお諮りしたいと考えております。

武田猛議員…何故6ヵ月なのかと1年以上の常用雇用が見込まれるとなっているが6ヵ月が良いのか。財源の問題で一般財源と言っておりますが、高卒者は八幡平市は国の緊急雇用の予算でやると聞いているが如何なのか。また、私の希望なのですが、雇用保険適用事業所であることですが、これの農業版は考えられないのか。

中道部長…6ヵ月で出来るだけ早く奨励金を交付したいと思っております。1年後

も考えられるが、奨励金の効力を早く発揮したいと考えてハードルを下げた。それから雇用保険の適用については、労働条件の適用が第一と考えており、農業版については色々と頭を悩ませておりますがこれだと言うところに至っておりません。

柳村村長…今回の取り組みは、高卒者の就職状況が非常に悪いと言う状況から始まったものであり、年末年始に企業訪問した際に前年度の80%位の採用であり4月以降の採用も無いとの話しであり、その次は何名か採用したいとの話しでしたので、今回は緊急避難的に雇用状況を良くするために実施するものであり毎年実施するものではない。他市町村では月々10万円を2年間との話であるが、私達としては大学も抱えていることや今の状況では就職しないで専門学校に行くという方がいるみたいで枠を拡げて村外の盛岡広域と考え、期間を2月1日から3月31日以内に内定して雇用をした会社と枠を広げている。状況が変わっても今の考えで進めたいと考えております。

中道部長…八幡平市の財源関係は県の予算の方で検討していると伺っている。

武田猛議員…6ヵ月雇用で、6ヵ月後に首も有りうるのではないか。そう言う意味から1年以上の雇用が必要ではないか。

中道部長…6ヵ月よりは1年より2年と試算しまして財源を1,000万円としました。例えば、10人に10万円を1年間とすれば1,200万円になるので、10人だけでなく40人と間口を広げて盛岡広域の市町村の職場にお世話になりたい気持ちがあります。財源を考えるとこの支給方法がベストと思う。

角掛議長…来年度の一般会計当初予算に上程されるものでありますので、詳しくは予算委員会の方で聞いていただきたいと思います。

4 議会関係事項

(1) 議会運営委員会報告について (山谷議会運営委員長より説明がなされた)

① 滝沢村新成人議会の開催について

参加状況について28日現在、男性7名・女性3名の計10名
議員各位の参加呼び掛けをお願いします。

② 滝沢村PTA連絡協議会との懇談会について

2月24日(水)19時から滝沢ふるさと交流館で全議員参加でお願いします。
担当委員会は教育民生常任委員会となります。

<質疑>

角掛議長…申込み締切日が2月1日となっておりますので、出来るだけ22名に近づけたいと思いますのでご協力をお願いします。

(2) その他 (太田局長より説明する)

- ・2月8日(月) 議会運営委員会、全員協議会、議会制度調査特別委員会について
- ・2月10日(水) 盛岡市市政調査会研修会について
- ・2月13日(土) 新成人議会について
- ・2月24日(水) 議会運営委員会、全員協議会、滝沢村PTA連絡協議会との懇談会について

<質疑>
なし。

4 閉 会 太田局長 (終了12時02分)